

11/20 キッズテニスカップ優勝報告

11月10日から12日の間、宮崎県で行なわれたキッズテニス杯女子12歳以下の部の県代表として、田場小6年のリュウ理沙マリーさんが出場。決勝でストレート勝ちを収め、見事栄冠を手に入れました。



理沙さんは、1月に行なわれるオーストラリア遠征に派遣されます。

11/27 ラジオ作りにチャレンジ

日常生活で使われている電波について、正しい利用方法や電波環境保護の知識を深めようと平安座小学校の5・6年生を対象に「電波教室」(県電波適正利用推進員協議会主催)が開かれました。児童らは電波の性質などについて説明を受けた後、AMラジオ作りに挑戦。完成したラジオから流れる音を聴き、電波の仕組みを体感していました。



12/7 うるま市観光・物産振興シンポジウム

市の観光や物産を総合的に担う組織づくりを目指そうと、12月7日、市商工会主催によるシンポジウムが健康支援センターうるまんで開催されました。島袋市長は、誕生から終焉まで、人生をコーディネートするような観光産業の可能性を探り、持続可能な(観光・物産の振興を図る)組織が必要であると述べました。



12/13 第5回うるま市駅伝大会

石川庁舎を出発し、具志川総合グラウンドをゴールとした全長51.2km(宮城島～浜比嘉島経由)を走りぬく駅伝大会が開催されました。市内の6中学校支部(参加7チーム)が参加し、9区間で見事なタスキリレーが展開されました。3区間で5つの新記録が出る中、あげな中支部が3時間4分1秒でレースを制し、見事優勝を飾りました。



補助金審査の結果を市長に報告

市民の目線から補助金見直しの方向性を提言

11月24日、市役所応接室において補助金審査委員会の照屋寛之会長が島袋市長に補助金等に関する審査結果を報告しました。

委員会では、市民や各種団体等への補助金について、担当部署から説明を受け、本当に必要な額が妥当か、運営上の課題はないかを審査し、その結果を取りまとめました。

報告を受けた市長は「新たなニーズに応えられるよう、補助金の見直しや整理が必要です。今後も市民目線からのご提言をお願いします。」と話しました。詳細は市ホームページへ掲載しております。
(<http://www.city.uruma.lg.jp/2/1694.html>)



島袋市長に報告書を手渡す照屋会長(右)

全国決勝大会出場報告

オールジャパンスーパーキッズダンスコンテスト

10月20日に行なわれたダンスコンテスト沖縄県予選において、北谷町のダンススクールに通う照屋愛音さん(具志川中2年:左から3人目)と仲村ひかりさん(コザ中1年:同4人目)のダンスチーム「MILK FLAVA」が見事優勝を収め、昨年に続き2連覇を達成。

家族や関係者と共に市役所を訪れ、その喜びを伝え、全国大会への抱負を語りました。

全国大会は1月9日に東京都で行われます。



市役所を訪れたMILK FLAVAの2人と家族ら関係者